

社会にある問題

地域創生科 やなが なつみ
弥永 夏実
防府市出身
弓道部



#自然豊かな周防大島

私は防府市の出身で、今は寮生活をしています。自然豊かな周防大島で福祉を学びたいと思い、周防大島高校に進学しました。

入学した頃は親元を離れた寂しさもありましたが、周防大島で素敵な仲間と出会うことができ、今は高校生活を楽めています。

#社会の支えの不足

皆さんは何歳まで生きていますか？

周防大島町は高齢化率が54%を超え、大変高齢化が進んでおり、それに関係した課題は、私の身近にあります。登校の際にあいさつを交わしたお年寄りの姿を見て、ふと考えたことがあります。「高齢化が進んで問題だ!」と聞いて、高齢者の方はどんな気持ちになるだろうと。私だったら、みんなに迷惑をかけているようで、申し訳ない気持ちになるかもしれません。

問題は、お年寄りの割合が増えることではありません。年齢を重ねても、その人らしい豊かな暮らしが送れるようにするための“社会の支えの不足”が問題なのではないでしょうか。

#島じゅうに元気を発信

私は、周防大島にある高校や福祉施設での学びを通じ、“誰もが長く生きることが幸せだと思える社会にしたい”と考えるようになりました。まずは周防大島をお年寄りの笑顔があふれる島にできるように、自分たちにできる取組を進めていきたいです。

周防大島高校から島じゅうに元気を発信していきます。

周防大島を背負う!

普通科 わたなべ かずま
渡辺 和真
久賀出身
ボート部



#全国大会出場

私は久賀の出身で、ボート部に所属しています。本校ボート部は歴史と伝統のある部で、卒業生はもちろん地域の方からもたくさんの愛情を注いでいただいています。

安下庄湾で鍛え、磨いた技能を発揮し、3月に静岡県で行われる全国高等学校選抜ボート大会では上位入賞をめざしてがんばります。
(結果は準決勝進出)

18歳での成人式!!

お正月に成人式に関するニュースを見ました。成人年齢の引き下げを受け、来年度の成人式の対象年齢を18歳とするのか、これまで通り20歳とするのか、自治体の間で対応が分かれているという内容でした。三重県伊賀市では、来年度から成人式の対象を18歳とし、1月に20歳、3月に19歳、5月に18歳の成人式を行うそうです。対象を18歳とする自治体は一部のようなのですが、もし18歳での成人式となれば、受験や就職活動への影響が心配です。

#未来の大島を背負う若者の1人として

祝日となっている“成人の日”は、「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほめます日」と定められています。成人式に参加した先輩方の姿を見ると、成人式は大人としての責任を自覚する式でもあると感じています。未来の周防大島を背負う若者の1人として、法律での成人年齢と気持ちの年齢の差を埋められるように精進します。

夏に大島で大花火大会を開催してはどうでしょうか。

周防大島高校3年生が